

科目名		住宅計画演習			
担当教員		明治みずほ		実務授業の有無	
対象学科		インテリアデザイン科	対象学年		1年
必修・選択		必修	単位数		2
			開講時期		前期
			時間数		32時間
授業概要、目的、授業の進め方		全ての建築物を設計するうえで、基本となる設計手法を学ぶ。住宅計画の基本的な考え方（建物の規模・配置計画・平面計画等）を理解し、設計条件の整理・プランニングの流れを考えられるようになる。			
学習目標 (到達目標)		独立住宅と店舗併用住宅の計画を行い、エスキース（設計下絵）を完成させる。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		図解 すまいの寸法・計画事典、配布プリント			
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	快適な空間・暮らしとは（配置計画・外構・ゾーニング・動線計画・採光・構造計画等）		快適な居住空間のために配置計画や採光、ゾーニングや動線計画を学ぶ。		
2	一般的な住宅プラン		標準的な住宅プランを見ながら、各室のプランニング上のコツをつかむ。そのプランを一つのパターンとして覚える。		
3	オリジナル住宅のエスキース1		簡単な住宅設計課題を行う。与条件から、①建物規模の算定 ②建物の配置 ③平面計画 の手順でプランニングを進め、エスキースを完成させ提出する。		
4	オリジナル住宅のエスキース2		初回の課題をふまえて、独立住宅の課題に取り組む。		
5	オリジナル住宅のエスキース3		店舗併用住宅の課題に取り組む。		
6	空間造形・認識練習		人が過ごす空間を考える。スチレンボードを使用し、立体作品を制作する。立体物をスケッチ（デッサン）する。		
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
評価課題	平常点				
70 %	30 %	%	%	住宅計画演習でエスキースを完成させる独立住宅と店舗併用住宅のプランは、後期の製図と3Dインテリアで使用する課題となります。作品集に入れることをふまえ、しっかり制作しましょう。	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					